

# 保護者負担金は



# 本当になくすことができるのか？

—「隠れ教育費」問題から 学校事務職員ができること—

日時 10月26日(土)

14時30分~16時30分

場所 武蔵野市民会館 2階 第一学習室

会場名「武蔵野で教育を楽しむ会」

〔JR・西武多摩川線 武蔵境駅北口下車 徒歩5分 住所:武蔵野市境 2-3-7〕

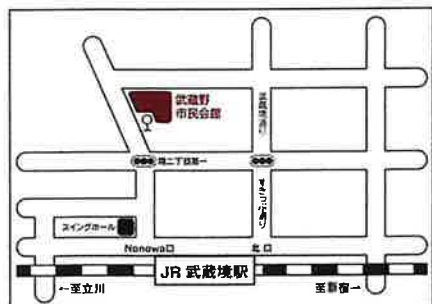
講師 柳澤 靖明さん

(埼玉県公立中学校学校事務職員、「隠れ教育費」研究室チーフディレクター他)

秋の教研は、東京版「共同実施」をテーマに10年以上、近年は共同事務室にアンケート協力をしていただきながら継続してきました。東京版「共同実施」のあり方を広く考え、学校に配属される新採・若手事務職員が増える中で、私たちは「学校にいてこそ学校事務職員の役割がある」ことにこだわっていきたいと思っています。今年の秋の教研は、昨年に続いて「学校徴収金」をテーマにし、柳澤靖明さんをお迎えして学習することにしました。

教員の「働き方」改革で、事務職員の職務に「学校徴収金事務(私費会計)」が加わり、教員に代わって集金・支払事務を任される事務職員が増えました。各地区で学校徴収金システム導入や公会計化が始まる一方で、学校徴収金事務の様々なストレスから体調不良になる事務職員も出てきています。

「学校にいてこそその事務職員」という思いと、業務負担が増えていく事務職員。モヤモヤする思いの中で、学校事務職員として「学校徴収金は絶対になくせませう」と全国各地で講演し、パワフルに活動されている柳澤さんに「保護者負担は本当になくせるのか？」を切り口にお話を伺い、私たち一人ひとりができることは何なのかを考えていきます。学校事務職員だけでなく、教職員、保護者、地域の方などみなさんのご参加をお待ちしています。(参加費無料)



## 柳澤靖明さんプロフィール

埼玉県公立中学校学校事務主幹。全国各地、大学、民間教育研究団体等で教育財政領域(学校のお金)に関する講演を行っている。

著書 『学校徴収金は絶対に減らせます。』『隠れ教育費—公立小中学校でかかるお金を徹底検証』『本当の学校事務の話をしよう』『学校財務がよくわかる本』『教師の自腹』他